

平成21年度主要事業の実施結果について

1	妊産婦・新生児訪問指導	1
2	こんにちは赤ちゃん事業	1
3	プレおや教室	1
4	4か月児健康診査	2
5	10か月児健康診査	3
6	1歳6か月児健康診査	3
7	3歳児健康診査	4
8	歯科健康診査	5
9	アレルギー関連事業（健康診査・健康相談・機能訓練）	6
10	妊婦健康診査費助成事業	8
11	成人・各種がん検診事業	8
12	げんき度健診	11
13	骨粗しょう症検診	11
14	兵庫県・芦屋市健康大学講座	12
15	特定健康診査後の階層化に基づく特定保健指導	12
16	高齢者インフルエンザ予防接種事業	14
17	新型インフルエンザワクチン予防接種事業	14

1 妊産婦・新生児訪問指導

出生連絡票を返送された方を対象に助産師等が家庭訪問を行う。

新生児の体重測定・母乳相談・育児相談等を行い、母親にとって特に不安な新生児期への子育て支援を実施している。

対 象：市内在住の産婦・新生児で出生連絡票の返送者及びハイリスク妊婦

実施時期：通年

周知方法：広報あしや，母子健康手帳交付時

根 拠：母子保健法 第10条，第11条

事業開始：平成9年度

実施状況

<単位：人>

区分 年度	妊 産 婦		新 生 児	
	訪 問 実人数	訪 問 延人数	訪 問 実人数	訪 問 延人数
21年度	213	214	65	65
20年度	375	378	101	103
19年度	182	183	185	186

* 21年度は2月末まで

2 こんにちは赤ちゃん事業

4か月までの乳児のいる全ての家庭に対し、保健師、助産師、看護師等による家庭訪問を実施し、子育てに関する不安や悩みの聴取及び相談，子育てに関する情報提供及び乳児の身体計測等して、支援の必要な家庭に対しては、適切なサービスに結びつけることにより、子どもの健やかな育成を図ることを目的に実施している。

対 象：生後4か月までの乳児のいる家庭

根 拠：次世代育成支援対策推進法（児童虐待防止対策として平成19年4月1日創設）

事業開始：平成20年6月

実施状況

<単位：戸>

年 度	出生数	新生児訪問数	赤ちゃん訪問数	合計数	実施率（%）
21年度	815	65	500	565	69.3%
20年度	789	85	301	386	48.9%

* 21年度は2月末まで

3 プレおや教室

母子健康手帳の交付時にプレおや教室の案内をしている。特に、初産婦に対してかかりつけの産婦人科で母親学級等を受ける機会のない方を対象に本教室の受講を勧奨している。

対 象：市内在住・在勤の妊婦及びその夫

実施日時：毎月第1，3水曜日

会 場：1回目；保健センター，2回目；市民センター料理室

周知方法：広報あしや，母子健康手帳交付時

根 拠：母子保健法

事業開始：平成9年度

内 容：1回目 妊婦友だちづくり（助産師），妊娠中の口腔ケア（歯科衛生士）

妊娠中の食事（栄養士）、パソコンによる食事診断
2回目 妊娠中の栄養（栄養士）調理実習

実施状況

<単位：人>

年度	実施回数	参加 延人員	参加 実人員	参加人員	
				1日目（講話）	2日目（調理実習）
21年度	11	84	51	45	39
20年度	24	121	61	61	60

*21年度5月の2回目は新型インフルエンザ発生のため中止

平成20年度よりプレ親教室は、父親の育児参加を促進するため平日開催から、土曜日開催に変更しました。実施については、在宅助産師に委託し内容の充実を図りました。内容に合わせて『沐浴教室』『パパママ教室』として実施しています。

対 象：市内在住、在勤の妊婦及びその夫

実施日時： 奇数月第3土曜日（AM）

偶数月第3土曜日（AM）

会 場：芦屋市保健センター

内 容： 沐浴教室：赤ちゃんのお風呂の入れ方・パパとしての気持ちの準備

パパママ教室：母乳育児・安産のためのマッサージ・親子タッチケア

周知方法 広報あしや、母子健康手帳交付時

事業開始 平成3年度(母親教室より以降)

① 沐浴教室 参加者

<単位：人>

年 度	実施回数	参加 延人員	実参加組 数	内訳		
				夫婦参加	妻のみ参加	夫のみ参加
21年度	5	171	90	81	8	1
20年度	6	182	97	85	12	0

* 21年度は1月末まで

② パパママ教室 参加者

<単位：人>

年 度	実施 回数	参加 延人員	実参加組 数	参 加 人 員				
				プレ親		パパママ		
				妊婦	夫	ママ	パパ	乳児
21年度	6	206	96	73	68	23	19	23
20年度	6	168	53	24	19	49	26	50

4 4か月児健康診査

乳児の発達の節目である4か月時点において、疾病や発達障害等の早期発見と育児相談、離乳食指導を行っている。

4か月児健診時にアレルギー健診の一次問診を合わせて行い、問診事項と主訴から二次

問診の対象者を把握している。平成 17 年度より 4 ヶ月児健診時に発達・発育に経過観察を必要とする児は、再来として 4 ヶ月児健診時に来所を促している。平成 18 年度より図書館作成の絵本選定 BOOK を育児 BOOK に加えて配布している。

対 象：市内在住の 4 か月児

実施時期：毎月第 2，4 火曜日

場 所：芦屋健康福祉事務所

内 容：問診 身体計測 小児科診察 集団指導（離乳食，予防接種，
絵本の読み聞かせについて） 育児指導

周知方法：個別通知，広報あしや

根 拠：母子保健法

事業開始：平成 9 年度

受診結果

<単位：人>

区分 年度	対象 人員	実施 回数	受診人員 (受診率)	内 訳				
				異常 なし	既 医療	要 観察	要 医療	要 精密
21 年度	7 9 8	2 2	7 5 7 (94.9%)	5 7 8	1 1 9	2 6	1 1	2 3
20 年度	8 6 1	2 4	8 3 1 (96.5%)	6 0 8	1 4 0	4 9	1 1	2 3
19 年度	9 1 5	2 4	8 7 8 (96.0%)	6 6 0	1 1 5	6 9	9	2 5

* 21 年度は 2 月末まで

5 10 か月児健康診査

対 象：市内在住の 10 か月児

実施時期：通年

会 場：市内委託医療機関

内 容：問診 身体計測 小児科診察 育児指導

周知方法：個別通知，広報あしや

根 拠：母子保健法

事業開始：平成 5 年度

受診結果

<単位：人>

区分 年度	対象 人員	受診人員 (受診率)	受診結果					相談 希望
			異常 なし	既 医療	要 観察	要 医療	要 精密	
21 年度	7 1 5	6 6 1 (92.4%)	5 2 1	5 7	7 4	4	5	3 5
20 年度	9 2 9	8 4 6 (91.1%)	6 3 8	6 8	1 3 1	4	5	6 1
19 年度	9 0 0	8 1 9 (91.0%)	6 0 2	1 0 5	1 0 9	1	2	5 9

* 21 年度は 1 月分まで

* 健診時に保健師等の相談を希望する母親については、受託医療機関からの連絡を受けて育児相談を実施する体制をとっています。

6 1 歳 6 か月児健康診査

対 象：市内在住の 1 歳 6 か月児

実施時期：毎月第 2，4 木曜日

場 所：保健センター

内 容： 身体計測 問診 歯科診察 小児科診察 育児相談
 集団指導（栄養・歯科） 専門相談（心理）

周知方法：個別通知，広報あしや

根 拠：母子保健法

事業開始：昭和54年度

受診結果

<単位：人>

年度	対象人員	実施回数	受診人数 (受診率)	一 般 健 康 診 査									
				異常なし	異常あり	内 訳							
						要観察		要医療		既医療		要精密	
						身体	精神	身体	精神	身体	精神	身体	精神
21	817	20	748(91.6)	535	213	14	112	9	0	87	1	8	0
20	884	24	835(94.5)	569	266	28	121	15	0	120	0	7	0
19	927	24	855(92.2)	619	236	19	123	9	0	106	2	6	0

* 21年度は2月末まで

7 3歳児健康診査

幼児の発達の節目である3歳4か月児を対象に，疾病や発達障害等の早期発見と育児相談を行っている。身体的な異常を発見するため小児科・歯科・耳鼻科・眼科の診察を行う。

乳幼児期最後の健診であることから育児相談，栄養相談・栄養指導，歯科衛生指導等，充実した内容の健康診査を行っている。

また，環境省の環境影響調査も合わせて行い，こどもを取りまく生活環境調査も実施している。平成14年度からは，待合時間を利用して保育士による遊びの場も設けている。

平成18年度より図書館作成の絵本選定BOOKを育児BOOKに加えて配布している。

対 象：市内在住の3歳4か月児

実施時期：毎月第1・3木曜日

場 所：芦屋健康福祉事務所

内 容： 尿検査 問診 身体計測 小児科診察 歯科診察 育児相談
 集団指導（栄養・歯科） 耳鼻科健診（隔月） 眼科健診（委託）

周知方法：個別通知，広報あしや

根 拠：母子保健法

事業開始：平成9年度

(1)一般健康診査受診結果

<単位：人>

年度	対象人員	実施回数	受診人数 (受診率)	一 般 健 康 診 査									
				異常なし	異常あり	内 訳							
						要観察		要医療		既医療		要精密	
						身体	精神	身体	精神	身体	精神	身体	精神
21	907	21	807(89.0)	597	210	5	54	8	0	134	9	19	0
20	877	24	808(92.1)	600	208	23	49	31	0	211	5	9	0
19	887	23	807(91.0)	594	213	6	53	1	1	133	11	15	0

* 21年度は2月末まで

(2)視覚健診結果

<単位：人>

年度	対象人員	実施回数	受診対象人員	受診実人員	受診結果									
					異常なし	既医療	要観察	要医療	要精密	内 訳				
										受診勧奨	受診人員	異常なし	要観察	要医療
21	907	10	51	38	16	0	16	2	4	4	0	0	0	0
20	877	12	49	43	20	0	18	4	1	1	0	0	0	0
19	887	12	45	31	5	0	21	2	3	3	3	0	0	3

* 21年度は1月末まで

(3)聴覚健診結果

<単位：人>

年度	対象人員	実施回数	受診対象人員	受診人員	受診結果									
					異常なし	既医療	要観察	要医療	要精密	内 訳				
										受診勧奨	受診人員	異常なし	要観察	要医療
21	907	5	29	18	12	2	0	4	0	0	0	0	0	0
20	877	6	60	45	20	6	2	17	0	0	0	0	0	0
19	887	6	28	32	16	0	5	11	0	0	0	0	0	0

* 21年度は2月末まで

8 歯科健康診査

(1)1歳6か月児

<単位：人>

年度	受診人員	受診結果					う歯総数	有1病人者当たり	受1診人者当たり	軟組織異常	不正咬合	その他
		O型	A型	B型	C型	合計						
21	748	743	5	0	0	748	25	5.0	0.03	30	12	0
20	835	827	8	0	0	835	21	2.6	0.03	24	15	1
19	855	849	6	0	0	855	11	1.8	0.01	65	9	0

* 21年度は2月末まで

(2)3歳児

<単位：人>

年度	歯科健康診査															
	受診人員	受診結果						う歯の数		不正咬合				軟組織異常	その他の疾患	
		A型	B型	C1型	C2型	不詳	合計	総数	有病者当り	受診者当り	反対咬合	開咬	その他			合計
21	805	69	24	0	1	0	94	314	3.34	0.39	36	25	7	68	14	14
20	808	77	18	1	1	0	97	361	3.72	0.45	35	21	4	60	15	16
19	807	80	14	4	1	0	99	277	2.80	0.34	26	29	3	58	20	27

* 21年度は2月末まで

9 アレルギー関連事業

(1) アレルギー健康診査

4か月児健診，1歳6か月児健診の受診者から，問診票と主訴により，アレルギー健診の対象者を把握する。

健診は，問診票とともにアレルギー専門医の診察を行い，必要に応じて個別の栄養指導・保健指導を実施する。また，経過観察が必要な場合にはアレルギー相談を勧奨する。

対 象：市内在住の0～6歳未満児とその保護者

会 場：保健センター

内 容： 4か月児・1歳6か月児健診の受診者に問診票を送付

アレルギー健診対象者に二次問診票を送付

身体計測 専門医の診察 栄養指導，保健指導

周知方法：対象者に対する個別通知

根 拠：公害健康被害の補償に関する法律及び健康被害予防事業実施要領

事業開始：平成9年度

受診結果

<単位：人>

年度	4か月児健診			1歳6か月児健診			対象者合計	対象人員	受診人員	受診結果		
	送付数	回収数	対象者数	送付数	回収数	対象者数				異常なし	要観察	要医療
21	798	757	201	817	748	78	342	131	83	38	6	39
20	861	831	275	884	835	143	418	151	93	49	7	36
19	915	878	318	927	855	123	441	205	102	49	1	51

*21年度は2月末まで

(2) アレルギー相談

対 象：市内在住の0～6歳未満児とその保護者

会 場：保健センター

実施時期：毎月 第1月曜日

内 容： 身体計測

アレルギー全般についての相談

卵，牛乳，小麦を除去した献立と相談

アレルギーを予防する離乳食の指導と相談

アレルギーのあるこどもの育児相談

周知方法：広報あしや，アレルギー健診時に案内

根 拠：公害健康被害の補償に関する法律及び健康被害予防事業実施要領

事業開始：平成元年度

参加状況

<単位：人>

年度	実施回数	受診実人数	延受診人数
21年度	12	16	54
20年度	12	25	59
19年度	12	30	76

(3)アレルギー教室

対 象：市内在住の0～6歳未満児とその保護者・全市民

会 場：保健センター，市民センター（調理実習）

実施時期：年間 6回

内 容： 専門医による講演「アレルギーについての基礎知識と対応について」
調理実習と試食「食物アレルギーを予防する献立」
専門医による講演「小児喘息の予防と治療」
講演「ぜん息を予防する日常生活の環境整備について」
（ダニ採取結果から）
専門医による講演「花粉注意報 - 今年の傾向と対策 - 」
専門医による講演「慢性呼吸器疾患の最新情報について」

周知方法：広報あしや，アレルギー健診時に案内

根 拠：公害健康被害の補償に関する法律及び健康被害予防事業実施要領

事業開始：平成元年度

参加状況

<単位：人>

年 度	実施回数	参加者数	内 訳	
			親	子
21年度	6	119	81	38
20年度	6	136	84	52
19年度	6	129	84	45

(4)機能訓練事業—めだか水泳教室

対 象： 小学校1年生～3年生のこどもとその保護者

4歳～5歳児のこどもとその保護者

実施期間： 平成21年5月～7月（計10回） 平成21年10月～12月（計10回）

会 場： セントラルフィットネスクラブ芦屋・ 芦屋海浜公園プール

周知方法：広報あしや

根 拠：公害健康被害の補償に関する法律及び健康被害予防事業実施要領

事業開始：平成11年度

参加状況

<単位：人>

年 度	応募人数	決定者数	参加実人数	参加延人数	参加率
21年度	21	15	15	135	90.0%
	31	25	21	152	72.4%
20年度	26	17	17	152	89.4%
	37	20	19	174	91.6%

* 水泳指導の委託先については，平成19年度から新たにセントラルフィットネスクラブ芦屋を追加しました。

10 妊婦健康診査費助成事業

対 象：市内に居住する妊婦(所得制限なし)

助 成 費：妊娠全期の健診五回以上で1回5,000円を上限に14回助成

健診機関：兵庫県内・県外の産科医療機関

事業開始：平成18年7月

助成実績

<単位：人>

年 度	申請件数	支給件数	受診券利用件数	償還払い件数
21年度	660	656		656(33,759)
20年度	573	599		599(13,984)
19年度	559	507	326(4,316)	181(6,590)

* 21年度は2月末まで (千円)内は助成金額

11 成人・老人保健事業

(1) 特定健康診査

内 容：問診，聴打診，身体計測，検尿，血圧，血液検査，
詳細項目：心電図，眼底検査，貧血

対 象：40歳～75歳の市民(国保加入者)

実施時期：平成21年5月1日(金)～12月19日(土)

実施場所：保健センター等，市内59委託医療機関(眼科を含む。)

周知方法：広報あしや，受診券にて個別通知

根 拠：高齢者の医療の確保に関する法律 (健診は医療保険者に義務付けられた)

事業開始：平成20年度

費 用：無料

実施状況

年 度	受診券発行枚数		受診者数		芦屋病院人 間ドック受 診者数	健康チェッ ク受診者数	受 診 率 (%)
	40～64	65～75	40～64	65～75			
21年度	8,430	8,431	1,791	3,501	370	147	31.4%
20年度	8,221	7,839	1,500	2,754	424	169	30.2%

(2) 長寿医療健康診査

内 容：特定健康診査に準ずる

対 象：75歳以上の後期高齢者医療制度加入者

実施時期：平成21年5月1日(金)～12月19日(土)

実施場所：市内59委託医療機関(眼科を含む。)

周知方法：広報あしや，受診券にて個別通知

根 拠：高齢者の医療の確保に関する法律

事業開始：平成20年度

費 用：基本健診 無料

受診結果状況

区 分	75歳以上 受診券発行数	受診者数	受診率%
21年度	9,960枚	2,669人	26.8%
20年度	10,279枚	3,123人	30.4%

(3) 介護予防健診

内 容：生活機能問診 25 項目
 機能低下が認められる方 詳細項目：反復唾夜嚔下テスト，心電図
 血液検査（貧血・アルブミン）
 対 象：65 歳以上で要支援・要介護認定を受けている方を除く
 実施時期：平成 21 年 5 月 1 日（月）～12 月 19 日（土）
 実施場所：市内 50 委託医療機関
 周知方法：広報あしや，受診券にて個別通知
 根 拠：介護保険法
 事業開始：平成 18 年度
 受診結果状況

<単位：人>

年度	対象者数 (人)	受診者数 (人)	受診率 (%)	内 訳		生活機能検査の内訳			
				生活機能 チェック	生活機能 検査	生活機能 の低下な し	治療優先	介護予防 利用が望 ましい	医学的理 由により 一部利用 が不適当
21 年度	21,372	5,662	26.50	4,465	1,197	785	66	309	37
20 年度	20,643	5,980	28.97	4,699	1,281	745	81	441	14

(4) がん検診

内 容：結核・肺がん（必要な方喀痰），大腸がん，前立腺がん
 対 象：40 歳以上の市民及び健康チェック受診者
 実施時期：平成 21 年 5 月 1 日（月）～12 月 19 日（土），年間 3 回
 実施場所：市内 50 委託医療機関，保健センター
 周知方法：広報あしや，受診券にて個別通知
 根 拠：健康増進法，感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律
 事業開始：平成 20 年度
 費 用：結核・肺がん（喀痰検査 900 円），大腸がん 800 円
 前立腺がん 1000 円
 胃がん検診 2500 円 70 歳以上免除（前立腺がん検診を除く）

受診結果状況

<単位：人>

年度	肺がん検診			大腸がん検診			前立腺がん検診			胃がん検診		
	受診 者数	結果内訳 異常 なし	要精 密	受診 者数	結果内訳 異常 なし	要精 密	受診 者数	結果内訳 異常 なし	要精 密	受診 者数	結果内訳 異常 なし	要精 密
21 年度	8,223	7,954	269	6,113	5,532	581	1,943	1,774	169	464	429	35
20 年度	8,246	8,022	224	6,291	5,696	595	1,939	1,741	198	508	460	48

*21 年度は 2 月末まで

(5) 乳がん検診(マンモグラフィ併用)

対 象：40 歳以上の市内在住の女性，女性特有のがん検診（40,45,50,55,60 歳）
 実施期間：通年(2 年に 1 回)
 実施場所：市内委託医療機関(市立芦屋病院)，集団検診
 事業開始：平成 17 年度
 費 用：女性特有にがん検診対象者は無料，その他は 2000 円

受診状況 <単位：人>

年度	対象者数	受診者数	受診率%	要精密者数
21年度	19,389	1,186	6.12	158
20年度	18,952	669	3.53	113

* 21年度は2月末 個別受診者 1195 精密者 172

(6)乳がん検診(視触診)

対 象：30歳～40歳未満の市内在住の女性

実施期間：通年

実施場所：市内委託医療機関

事業開始：昭和50年度（平成20年度より対象者改正）

費 用：400円

受診状況 <単位：人>

年度	受診者	要精密検査者	結果別内訳人員				
			異常なし	がん	がん疑い	がん以外	未把握
21年度	223	24	3	0	0	5	16
20年度	201	45	5	5	0	16	18
19年度	697	45	6	5	0	16	18

* 21年度は1月末まで

(7)子宮がん(頸部)検診

対 象：20歳以上の市内在住の女性，女性特有のがん検診（20,25,30,35,40歳）

実施期間：通年

実施場所：市内委託医療機関

事業開始：平成18年度

費 用：1000円

受診状況 <単位：人>

年度	対象者数	受診者数	受診率%	要精密者数
21年度	25,501	2,522	9.89	51
20年度	25,197	2,249	8.93	31

* 21年度は1月末まで

(8)アスベスト検診

対 象：市内在住者（問診時にアスベストばくろ歴がある旨を申告した者には健診カードを配布する。）

内 容：問診 胸部X線

会 場：保健センター等

実施時期：毎月第2・4水曜日 午後1時～1時30分

受診状況

区 分	受診者数	要精密検査者	判定内訳		未把握
			異常なし	経過観察	
21年度	43	1	0	1	0
20年度	59	0	0	0	0
19年度	99	3	1	2	0

(9) 歯周病疾患予防

実施時期：毎月第1・3水曜日 午後1時～3時

会 場：芦屋市歯科医師会館

実施状況

<単位：人>

年 度	区 分	健康教育	健康相談	歯科健診
21年度	総 数	166	166	165
	一 般40歳以上	35	35	34
	親 子40歳未満	131	131	131
20年度	総 数	209	209	209
	一 般40歳以上	51	51	51
	親 子40歳未満	158	158	158
19年度	総 数	142	142	142
	一 般40歳以上	27	27	27
	親 子40歳未満	120	120	120

* 21年度は2月末まで

12 げんき度健診

目 的：体力測定を行うことにより、少しでも自分自身の体力に興味を持ち再確認することで運動への関心を高め、生活の中で運動を習慣化できるようになることを目的とする。

60歳を迎えた方に対して個別に案内し、参加することにより運動習慣への関心を高めるとともに、取り入れることにより介護予防にもつながる。

対 象：20歳以上の市民

場 所：医師会医療センター

実 施 日：奇数月第4金曜日9:00～11:30 *11月16日(日)に休日版を開催

事業開始：平成18年度

実施状況

<単位：人>

年 度	参加者内訳		合計
	男	女	
21年度	33	74	107
20年度	54	103	157
19年度	38	93	131

* 21年度は2月末まで

13 骨粗しょう症検診

対 象：市内在住、在勤の20歳以上の男女

実施期間：通年（毎月第4金曜日）

会 場：芦屋市医師会医療センター

内 容：問診・身体測定・検査（超音波骨評価法）
結果説明会（翌週）

周知方法：広報あしや、予約者に個別通知

根 拠：健康増進法

事業開始：平成10年度

費 用：1000円

受診結果

<単位：人>

区 分	受診者数 ()内は男	結果別人員			精密検査結果			
		異常 なし	経過 観察	要精検	正常	要医療	未把握	個別 指導
20～29歳	1	1	0	0	0	0	0	0
30～39歳	17	13	4	0	0	0	0	0
40～49歳	18	10	8	0	0	0	0	0
50～59歳	41 (1)	22 (1)	19	0	0	0	0	0
60～69歳	115 (8)	26(5)	87(3)	2	0	0	2	0
70歳以上	88 (5)	11(2)	77(3)	0	0	0	0	0
21年度 計	280 (14)	83 (8)	195 (6)	2	0	0	2	0
20年度 計	276 (8)	55 (1)	219 (7)	2	0	0	1	1
19年度 計	291 (6)	78 (3)	208 (3)	5	0	0	1	2

* 21年度は2月末まで

14 兵庫県・芦屋市健康大学講座

対 象：市内在住・在勤者

実施期間：平成21年9月3日から11月5日までの期間 10回 16講座

周知方法：広報あしや，ポスター

根 拠：老人保健法

事業開始：昭和52年度

一般公開：9月10日「家庭における救急処置について」 受講生27人

講 座 兵庫県医科大学救急部 地域医療学 教授 吉永 和正氏

10月22日「新型インフルエンザについて～これからの対応～」受講生29人

神戸市立医療センター中央市民病院 小児科部長 春田 恒和氏

受講状況

<単位：人>

年 度	受講生数	卒業生	皆勤者
21年度	31	27	15
20年度	32	26	15
19年度	32	26	14

15 特定健康診査受診後の階層化に基づく特定保健指導

特定保健指導は，内臓脂肪に着目し，その要因となる生活習慣を改善するための保健指導を行うことにより，糖尿病等の生活習慣病を予防することを目的に実施する。

階層化の基準

高血圧，糖尿病，高脂血症の治療中でない

肥満 腹囲 男性85cm以上 女性90cm以上 (1) BMI 2.5以上 (2)

階層化リスク

空腹時血糖 100mg/dℓ以上 HbA1c 5.2%以上

脂質 中性脂肪 150mg/dℓ以上 HDLコレステロール 40mg/dℓ未満

血圧 収縮期 130mmHg以上 拡張期 85mmHg以上

喫煙

保健指導区分

		リスク合計			
		3つ以上	2つ	1つ	該当なし
腹囲あり(1)	40~64歳	積極的支援	積極的支援	動機付け支援	情報提供
	65~75歳	動機付け支援	動機付け支援	動機付け支援	情報提供
腹囲は該当しない がBMI25以上(2)	40~64歳	積極的支援	動機付け支援	動機付け支援	情報提供
	65~75歳	動機付け支援	動機付け支援	動機付け支援	情報提供
いずれにも該当しない		情報提供	情報提供	情報提供	情報提供

(1) すらっと健康支援教室(動機付け支援)

実施時期：毎月

会場：保健センター

事業開始：平成20年9月

実施内容：利用券到着後 電話予約

センターから案内文，エクセル栄養君調査票，生活問診票発送

主治医に確認のうえセンターから発送

治療優先

教室当日：利用券，エクセル栄養君調査票，生活問診票持参

保健センターで体組成・血圧測定

問診面接

集団指導(メタボについて，栄養について)30分

個別面接 内臓脂肪減少シートにて計画を立てる 30分

目標宣言(体重，腹囲等)，6ヶ月後のフォローの約束

動機付け支援参加者の状況

<単位：人>

月	参加者		年齢区分内訳	
	男性	女性	40~64歳	65歳以上
7	3	1	3	1
8	8	3	4	7
9	9	3	7	5
10	10	4	3	11
11	7	3	2	8
12	9	4	2	11
H22.1	9	5	6	8
2	10	7	3	14
合計	65	30	30	65

平成22年2月末現在 対象者 481人 参加者 95人 実施率 19.8%

(2) メタボすっきり運動教室(積極的支援)

実施内容 利用券到着後 電話予約

センターから案内文，エクセル栄養君調査票，生活問診票発送

主治医に確認のうえセンターから発送

治療優先

教室当日 利用券，エクセル栄養君調査票，生活問診票持参
 保健センターで体組成・血圧測定，採血，尿検査，腹囲測定，診察
 問診面接
 集団指導（メタボについて，栄養について）30分
 個別面接 内臓脂肪減少シートにて計画を立てる 30分
 目標宣言（体重，腹囲等）
 初回面接，中間面接，最終面接あるいは，電話相談等
 月2回の運動教室と同時実施 6ヶ月間
 平成22年2月末現在 対象者 151人 参加者 13人 実施率 8.6%

16 高齢者インフルエンザ予防接種

対 象：65歳以上（60歳以上～65歳未満で身体障害者手帳内部障害1級所持者）
 期 間：平成21年10月15日～平成22年1月31日
 費 用：1回 1000円
 事業開始：平成13年度

接種状況

<単位：人>

年 度	10月	11月	12月	1月	接種者数	対象者	接種率
21年度	3,969	3,173	985	1,077	9,204	21,405	43.0%
20年度	1,194	5,686	2,411	1,186	10,477	20,734	50.5%
19年度	787	5,633	2,025	1,165	9,610	20,062	47.9%

17 新型インフルエンザワクチン接種事業

対 象：妊婦，基礎疾患，1歳から小学3年生，1歳未満の保護者，小学4年生から6年生，中学生，高校生，65歳以上，一般。
 期 間：個別接種11月16日～ 集団接種小学1年生から3年生12月3回，1月3回
 費 用：1回目 3600円 2回目 2550円
 接種費用の全額免除（市民税非課税世帯，生活保護世帯）

事業開始：平成21年度

接種状況

<単位：人>

接種者数	1回目	2回目	合計
医療従事者	1,179	0	1,179
基礎疾患を有する者	3,916	223	4,139
妊婦	453	2	455
1歳～小学校3年生	2,610	1,937	4,547
1歳未満の保護者等	443	1	444
小学校4年～6年生	188	74	262
中学生	130	0	130
高校生の年齢該当者	112	4	116
65歳以上の者	1,768	0	1,768
1歳未満の者	7	2	9
上記以外の者	1,343	0	1,343
合 計	12,149	2,243	14,392

* 21年度は2月末まで